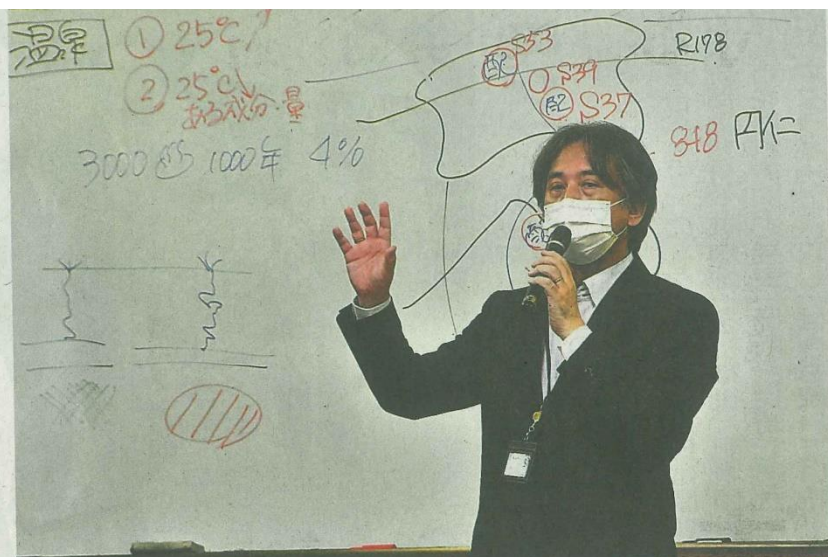


# 町内温泉の特徴学ぶ

## おんせん天国 谷口室長 浜坂高で出前授業

新温泉町芦屋の浜坂高 小山朋子校長)で13日、  
重なる地域資源である温泉  
学ぶ出前授業があった。

参加した3年生約45人は、  
身近にある温泉の特徴や利  
用法を学び、地元の魅力を  
再確認した。



町内の温泉の特徴を解説する谷口室長=13日、新温泉町芦屋の  
浜坂高

地域の歴史文化を調査す  
る授業「地域探究」の一環。  
町おんせん天国室の谷口薫  
室長が講師を務めた。

谷口室長は浜坂や七釜、  
湯村など各温泉の起源や効  
能などをそれぞれ解説。こ  
のうち湯村については、遣  
唐使として唐に渡った慈覚  
大師(円仁)が旅の途中に  
立ち寄り、848年(平安  
時代)に開湯したという伝  
承があることを紹介した。

町内での温泉活用につい  
ては入浴のほか、山菜の湯  
がきや洗濯、バイナリー発  
電などに役立てていること  
を挙げ、「温泉を生活の中  
で利用することで昔から省  
エネルギーに取り組んでき  
た」と強調した。

受講した古西大晴さん  
(17)は「温泉にさっぱりまな

利用法があり、違う魅力が  
あると分かった」と話して